

10001 キリスト教概論 I a、c Introduction to Christianity I		1 年次～ 通年 4 単位	
担当者	掛川 富康	履修可能学科	E必 Pe必 Pc必 C必 W必 F必 N必
		関連資格	保育 (P c)
サブタイトル	キリスト教と現代の社会		
授業内容 ・ ねらい	<p>はじめて宗教について学ぶ人に、キリスト教の内容の基礎的・全体的な紹介を目指します。とくに社会や世界の動きのなかで問われている人間の問題（国際関係、異文化の体験、自分の視野を広げるなど）に焦点を合わせて具体的に考えていきます。</p> <p>(1) イスラム・アジアの宗教の問題、宗教戦争、原理主義、フェミニズム、グローバリゼーション、格差社会など、現代の社会が直面する問題もいっしょに考えながら進める。</p> <p>(2) 人間の生き方をめぐる具体的問題について聖書の指針に学ぶ。</p>		
授業計画	<p>前期</p> <p>(1) なぜ宗教・キリスト教を問題にするのか。</p> <p>(2) 宗教と現代社会・文化の問題</p> <p>(3) 旧約聖書の世界</p> <ul style="list-style-type: none"> *旧約聖書の構造 *創造の思想 *契約の思想 *知恵の思想 *預言の思想 	<p>後期</p> <p>(4) 新約聖書の世界</p> <ul style="list-style-type: none"> *イエス・キリストとは *イエスの生涯－福音書の思想－ *神の前での<義>－パウロの思想 *初期キリスト教の歴史－使徒言行録 <p>(5) まとめ－現代社会に宗教・キリスト教が提起するもの。</p>	
教科書 参考書	教) 『新共同訳聖書』(日本聖書協会) 他にレジュメを配布します。		
評価方法	前期後期にそれぞれ二度ほど小レポートを課します(予定)。出席も重視。		
事前準備学習 履修条件等	レジュメを配布しますが、それぞれのテーマについて主体的に考えてほしい。		